



エンターテイメント株式会社

(東京証券取引所 スタンダード市場 証券コード 4650)

2024年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2023年8月10日 (木)

SDエンターテイメント株式会社 代表取締役社長 高橋 誠

〈2024年3月期第1四半期 事業概況〉

- ▶ 2024年3月期第1四半期 トピック
- ▶ 2024年3月期第1四半期 業績
- ▶ 2024年3月期第1四半期 事業別概況
- ▶ 2024年3月期第1四半期 事業動向



〈 ウェルネス事業 - フィットネス - 〉

- ・ モール型フィットネスジム『STAR FIT 365』 オープン
- ・ キッズパルクールスクール『パルクールスター北九州小倉校』 オープン
- ・ 銚子電鉄×SDフィットネス コラボ商品【飲むぬれ煎餅プロテイン】 販売

〈 ウェルネス事業 - 保育 - 〉

- ・ チューリップ保育園をカメラリアキッズに園名変更
- ・ ディノスキッズ保育園、子育てママを応援するママナビフェスタ2023に出展

〔連結貸借対照表〕

(単位：百万円)

資産の部	2023年3月末	2023年6月末	増減額	資産の部	2023年3月末	2023年6月末	増減額
流動資産	1,309	1,171	▲138	流動負債	2,201	1,953	▲247
（現金及び預金）	996	863	▲133	（短期借入等）※	1,566	1,457	▲109
（売掛金）	140	127	▲13	（その他流動負債）	634	496	▲137
（その他流動資産）	172	180	8	固定負債	848	797	▲51
固定資産	3,112	2,936	▲176	（社債・長期借入）	642	594	▲47
（有形固定資産）	2,567	2,547	▲19	（その他固定負債）	206	202	▲3
（無形固定資産）	27	27	▲0	負債合計	3,049	2,751	▲298
（投資その他の資産）	517	361	▲156	株主資本	1,361	1,343	▲17
繰延資産	2	1	▲0	純資産合計	1,374	1,358	▲16
資産合計	4,424	4,109	▲314	負債・純資産合計	4,424	4,109	▲314
				自己資本比率	31.1%	33.1%	—

※ 短期借入金その他、一年内返済予定の社債、一年内返済長期借入金を含んでおります。

※ 百万円未満は切り捨てて表示しております。

〔連結損益計算書〕

(単位：千円)

■ 当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより行動制限は個人の判断となり、前年同四半期に比べ売上高は3.8%増加、コスト削減等も構造改革と並行して引き続き実施しており、各利益は大幅に改善

■ 特別利益については、主に転貸物件の契約解消に伴う精算が完遂し、転貸損失引当金戻入益の計上によるもの

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額
売上高	873,858	907,475	33,617
売上総利益	814,214	839,240	25,785
販売費及び一般管理費	875,463	848,311	▲27,152
営業利益	▲61,249	▲9,070	52,178
営業外収益	2,998	897	▲2,100
営業外費用※	16,679	13,288	▲3,391
経常利益	▲74,929	▲21,461	53,468
特別利益※	31,193	25,225	▲5,968
特別損失	21,024	130	▲20,893
税金等調整前当期純利益	▲64,760	3,533	68,394
親会社株主に帰属する当期純利益	▲76,924	▲17,403	59,521

〔連結損益計算書〕 - セグメント別損益 -

(単位：千円)

■ ウェルネス事業

保育は年度初めから園児充足率を高水準で推移することができ、前年同四半期に比べ売上高は10.0%増加。
フィットネスは在籍会員数が前年同四半期に比べ2.9%増加し、売上高は5.2%増加

■ クリエーション事業

業界が縮小傾向にあり売上高は前年同四半期に比べ57.6%減少
一方で、固定経費の縮小により利益は28.8%減に抑えた

■ 不動産賃貸事業

新たな契約もあり売上高は前年同四半期に比べ2.7%増加

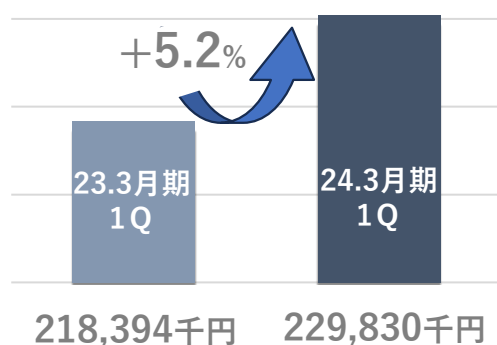
	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前期比
【売上高】			
ウェルネス事業	742,877	792,641	106.7%
クリエイション事業	41,712	17,689	42.4%
不動産賃貸事業	42,221	43,369	102.7%
その他事業	47,048	53,776	114.3%
【営業利益】			
ウェルネス事業	▲46,116	19,341	—
クリエイション事業	▲7,249	▲10,186	71.2%
不動産賃貸事業	25,152	28,033	111.4%
その他事業	▲33,035	▲46,259	71.4%

※ウェルネス事業のフィットネスに含まれているインターネットカフェは2022年5月をもって撤退しております。

※その他事業は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり主にEC事業やコールセンター事業、カウネット代理店事業となります。

〔ウェルネス事業〕 - フィットネス -

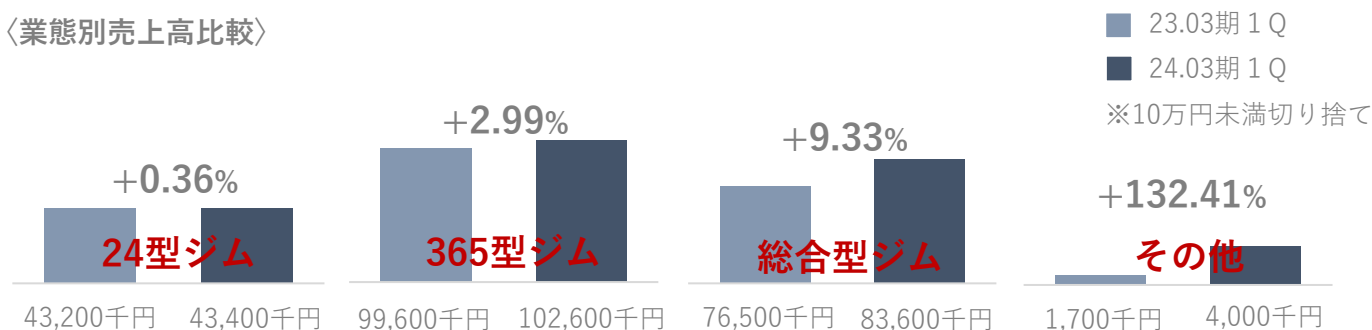
〈売上高比較〉



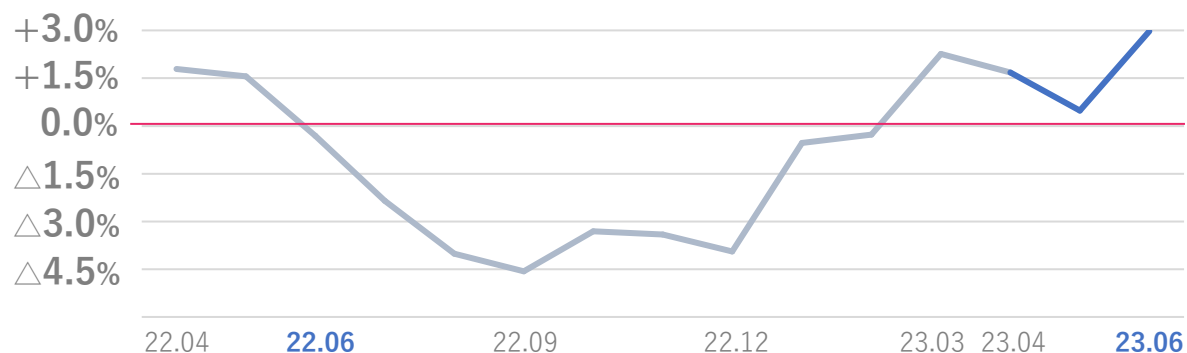
■ 前期は構造改革第2フェーズ“成長戦略”においてキッズを対象とした『スタジオスター』の開校や『パルクール』教室を実施、今年5月に新ブランド、モール型フィットネスジム『STAR FIT 365』をオープン

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し行動制限は個人の判断となったことなどの要因もあり前年同四半期に比べ売上高が5.2%

〈業態別売上高比較〉



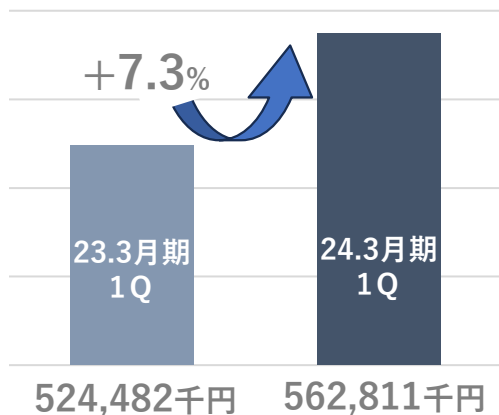
〈会員増減推移〉 ※前年同月比較による推移



■ 2022年12月以降、会員数は前年同月に比べ下回っているが上昇傾向であり、2023年2月にはプラスに転じ、翌3月には前年同月比+2%となった
年度初めの4月から5月は前年並みとなりかけたが、入会キャンペーン等の施策により6月には前年同月比+2.98%となり前年同四半期を上回った。

〔ウェルネス事業〕 - 保育・介護 -

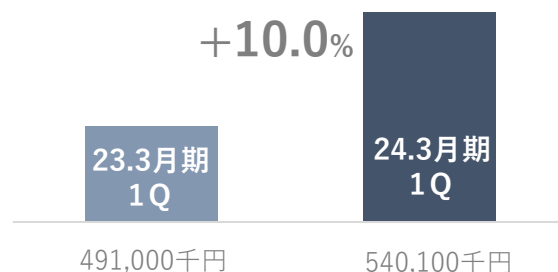
〈売上高比較〉



■ 前期は構造改革第2フェーズ“成長戦略”において保育では園内サービスとして運動能力向上を目的としたサーキットプログラムを『カメラキッズ×RIZAP×湘南ベルマーレ』で共同開発し、特長のあるサービス提供を実施
 また、4月より『チューリップ保育園(運営：フォーユ-)]を『カメラキッズ(運営：ITグループ)]に施設名を統一
 介護では昨年6月に通所介護4施設のうち、3施設(東京都江東区)を閉店したものの、1施設(札幌市東区)は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し行動制限は個人の判断となったことにより利用者が戻りつつあり、訪問介護、グループホーム(2棟)は順調に売上を伸ばしている

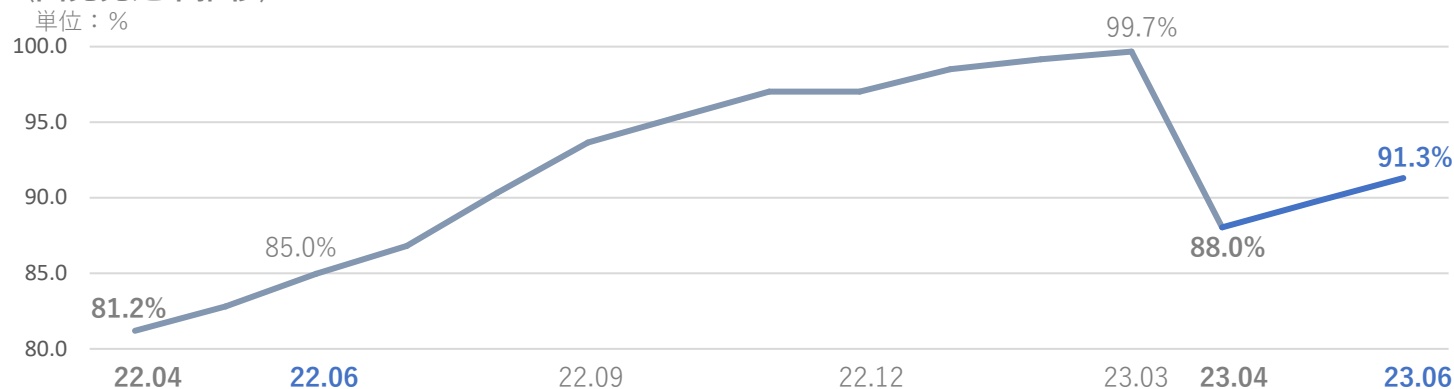
〈保育売上高比較〉

※10万円未満切り捨て



■ 当期は年度変わりの4月より全園の平均88.0%の園児充足率でスタート(前年同月比+6.8%)
 ディノスキッズとチューリップ保育園(現カメラキッズ)が昨年よりも10%以上園児充足率が上回った
 このことから、売上高は前年同四半期に比べ10%上回った

〈園児充足率推移〉

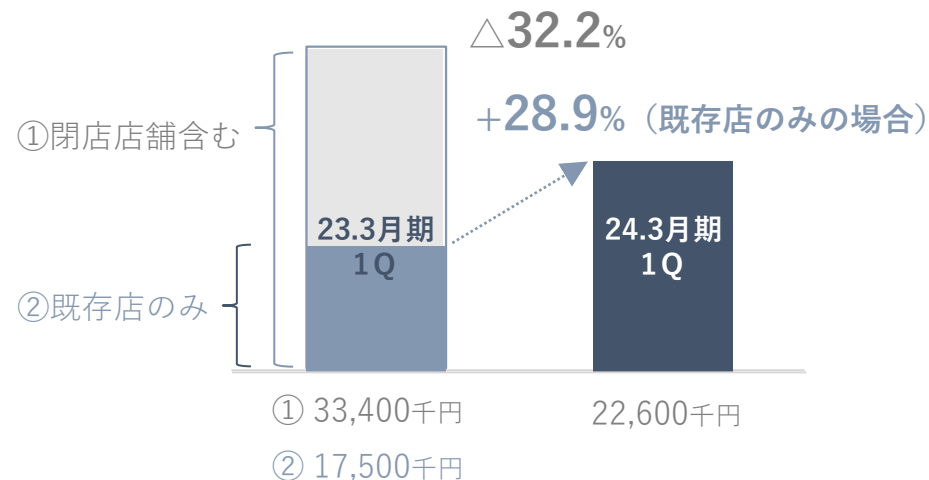


〔ウェルネス事業〕 - 保育・介護 -

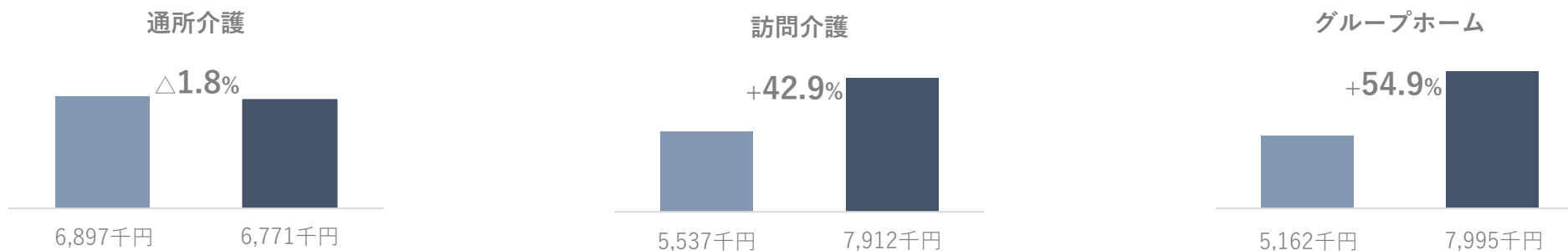
- 介護は通所介護を縮小しつつ、訪問介護・グループホームの強化を図り訪問介護では「身体介護」「家事援助」をメインに幅広いサービスを提供し、契約数における利用率は97~100%となっており、売上高は前年同四半期に比べ42.9%増加
グループホーム「クローバー障害福祉会」は2020年11月に1棟(埼玉県川越市清水町)、2022年1月に1棟(埼玉県川越市霞が関)の2棟運営しており2023年6月現在で両棟満室となり、売上高は前年同四半期に比べ54.9%増加
通所介護は現在1施設(札幌市北区)運営しており、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで行動制限が個人の判断となったことなどの要因もあり在籍者の利用率は前年同四半期に比べ16%アップしたものの、売上高は1.8%減少

〈介護売上高比較〉

※10万円未満切り捨て



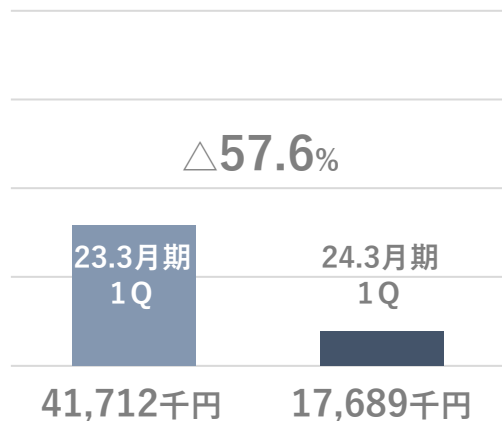
〈業態別売上高比較〉



※ 既存店のみでの比較

〔クリエイション事業〕 - オンラインクレーンゲーム -

〈売上高比較〉



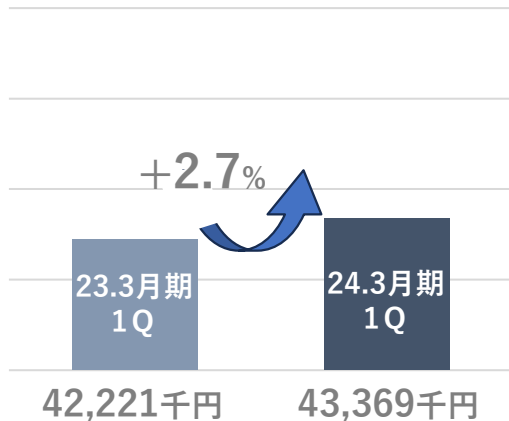
■ オンラインクレーンゲームは新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことによる行動制限が個人の判断とされ消費者「時間の使い方」が急激に変化し、業界全体の売上が低迷しつつあり前年同四半期に比べ57.6%減少
ただし、諸経費の圧縮により利益は約28.8%減に抑えた

〈諸経費削減推移〉 ※削減率は昨年1年間の平均金額との比較となります。



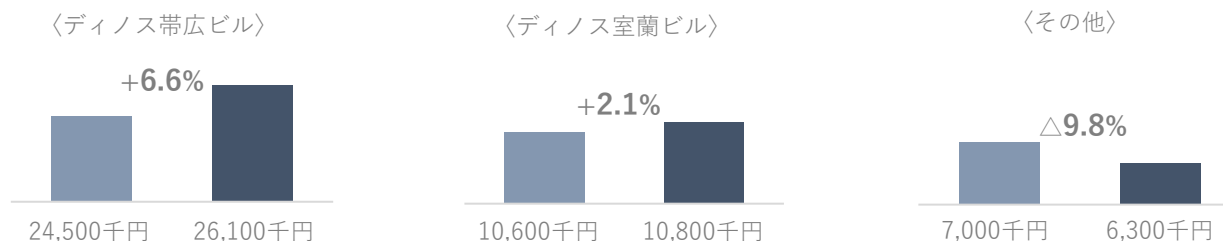
〔不動産賃貸事業〕

〈売上高比較〉



■ 現在、管理物件の収益については大きな変動はなく、前年同四半期に比べ+2.7%増増加の要因はディノス帯広ビルのテナント誘致(2023年4月より)

〈施設別売上高比較〉



※ 減少要因はディノス札幌手稲管理撤退(2022年4月)によるもの

〔ウェルネス事業〕 - フィットネス -

【2023年5月10日(木)】

複数のアクティビティを1か所で楽しめるモール型フィットネスジムが誕生！

モール型フィットネスジム“STAR FIT 365 津藤方店”オープン

【STAR FIT 365】は、複数のアクティビティを1か所に集約したモール型のフィットネスジムです。トレーニングジム、ホットヨガ、マシンピラティス、セルフエステなど様々なワークアウトを1つのジム内で行うことが可能です。

● 店舗概要

店舗名：STAR FIT 365 津藤方店

所在地：三重県津市藤方字西大田563-2 (トライアル津藤方店となり・近鉄道路沿い)

定休日：年中無休

駐車場：無料駐車場506台

HP：<https://www.sd-fit.jp/shop/tsu/5119688468/>

〔ウェルネス事業〕 - フィットネス -

【2023年6月1日(木)】

3歳から通える！子供のためのパルクールの学校が開校！

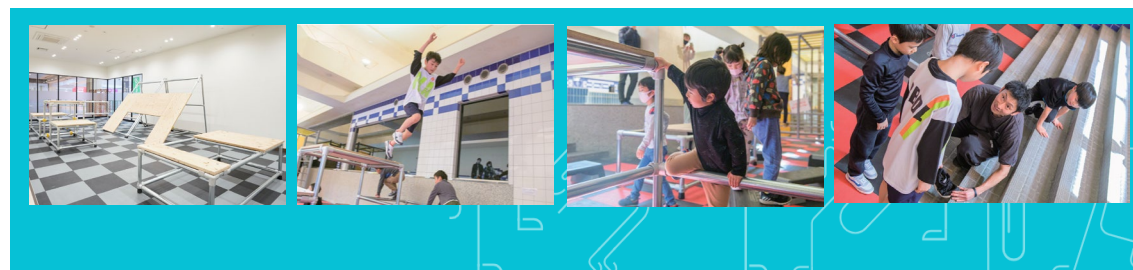
キッズパルクールスクール“パルクールスター北九州小倉校”オープン

Park☆our Star

フランス生まれのニュースポーツ“パルクール”

“パルクール”は、走る・跳ぶ・登るなどさまざまな動きを環境に
 応じて自分で考え、組み合わせて心身を鍛える新しいスポーツで
 す。他者との競争ではなく、自分自身の能力を見極めて挑戦して
 いくスポーツなので、**多様性**と**創造性**を**遊び**の中で育てることが
 できます。

3歳から12歳のゴールデンエイジ期に多様な体験をすることは子
 どもにとって将来の財産になります。



● 店舗概要

校舎名：パルクールスター 北九州小倉校

所在地：福岡県北九州市小倉北区京町3-1-1

セントシティ 10階、SDフィットネス365内（JR小倉駅直結）

駐車場：無料駐車場/駐輪場 有り

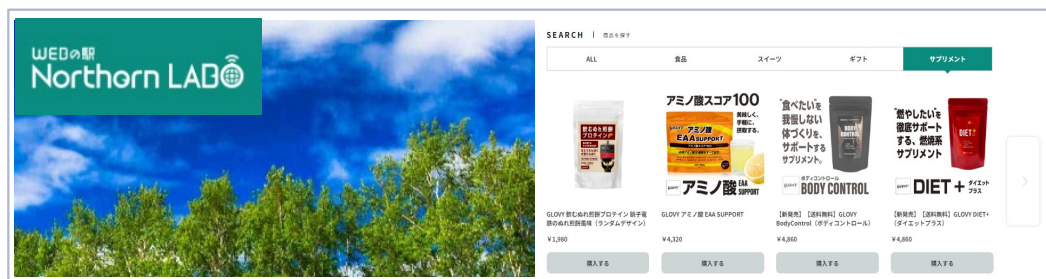
HP：<https://studiostar.jp/kokuraekimae/>

“銚子電鉄×SDフィットネス” コラボ商品 【飲むぬれ煎餅プロテイン】販売 【2023年7月】

【飲むぬれ煎餅プロテイン】は、千葉県銚子市でスポーツジム”SDフィットネス”を運営しているSDエンターテイメント株式会社と、日本一のエンタメ鉄道を目指す銚子電気鉄道株式会社のコラボレーション商品です。銚子電鉄が元気に進み続けるチカラを生み出すことを目的として商品を開発いたしました。



【販売場所】 全国のSDフィットネス、銚子電鉄犬吠駅売店、銚子電鉄オンラインショップ、ECサイト NorthernLABO、Amazon、楽天、Yahoo! ショッピング など



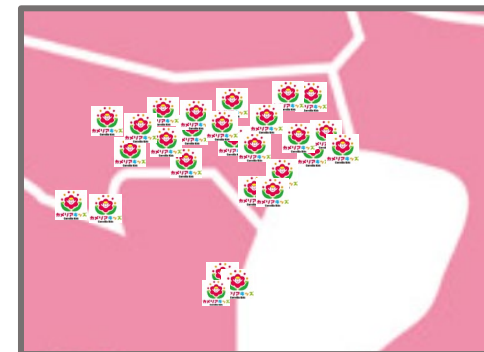
パッケージデザインは2種類展開。

〔ウェルネス事業〕 - 保育 -

【2023年4月】

チューリップ保育園を『カメラアキッズ』に園名変更いたしました

“カメラアキッズ“は、東京都内20園、神奈川1園から東京都内23園、神奈川4園の計**27**園になりました。



<https://camellia-kids.jp/>

【2023年6月21日】

ディノスキッズ、子育てママを応援する『ママナビフェスタ2023札幌』に出展

“ママナビフェスタ“は、マタニティママ・子育て中のママを応援するイベントです。ディノスキッズ保育園は出店ブースにて企業主導型保育園の紹介と保活のご相談を承りました。アンケートにお答えいただいた方には、**当社オリジナルの食物繊維サプリ『Wファイバー』**とディノスキッズグッズをプレゼントいたしました。



〔対処すべき課題〕

今後の見通しにつきましては、経済活動が回復に向かう中、国際情勢不安や物価高騰、気候変動問題等により不透明な状況が続くものと思われ
ます。当社グループにおいては、これらを注視し変化に対応した事業活動をしていく必要があると考えております。

当事業年度において当社グループは、構造改革の第2フェーズとしてコアとなるウェルネス事業の成長戦略に取り組んでまいりました。

フィットネスにおいては、通常のジム+αとして美容関連の付加価値を付けたサービス提供や子ども向けにキッズスタジオ「スタジオスター」
の開校、パルクール教室の実施を行いました。

保育においては、園内サービスとして運動能力向上を目的としたサーキットプログラムを「カメラアキッズ×RIZAP×湘南ベルマーレ」に
て共同開発する等、成長をサポートしてまいりました。

今後は、「健康で自分らしく生きるための生涯サービスを提供する“総合ウェルネス企業”を目指す！」ために、引き続き、構造
改革の第2フェーズであるウェルネス事業の成長戦略に取り組みつつ、『アソビビジネス』の更なる開発、現行サービスの向上のため、「人材
の育成」を中心として社外からの優秀な人材採用、専門職採用を進めると共に社内での人材育成を積極的に推進するための教育体制、給与・評
価制度の整備を進めてまいります。



免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。